

J-StarX Beyond JAPAN: BtoC × Los Angeles

INDEX

- 01 | コース区別・基準
- 02 | コース概要
- 03 | プログラム構成
- 04 | スケジュール
- 05 | 対象者・応募要件
- 06 | 費用負担
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

選考基準：適切なコース選定

■プログラム選定の考え方

本プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、事業ステージと目的に応じた適切なコース選定を推奨しております。自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコースをご選択のうえご応募をいただきますよう、お願い致します。

主な参加目的例

- ・ 海外市場におけるPMF検証
- ・ Go-to-Market戦略の精緻化
- ・ 初期トラクションの獲得
- ・ 海外ネットワークの構築

■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた最適なコース選定の相談を受け付けています。

- ・ 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
 - ・ 適切なコース選択に迷っている方
- いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください。

■ プログラムへの採択にあたって

ご応募時にご提出いただいた内容を踏まえ、場合によってはグループの変更をご提案させていただく場合がございます。

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定	本プログラムにおけるコース区分
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり	Group A
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階	
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定	Group B
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)	

02 OUTLINE | コース概要

目的

米国進出を目指す日本のB2C分野のスタートアップが、ロサンゼルス消費者との接点を通じて顧客理解を深め、市場適応・展開戦略の構築を支援。さらに、投資家・エージェンシー等との接続を通じて、米国での事業展開につながる具体的な機会創出をサポート。

1	多様な現地消費者との接点を通じた一次データ取得と仮説検証の高度化
2	文化受容性の高いロサンゼルス市場を起点とした展開戦略の構築
3	ロサンゼルスのエコシステムを活用した市場参入基盤の構築

派遣先

米国カリフォルニア州ロサンゼルス

主な対象

対象企業	BtoCビジネスを展開する日系スタートアップ（BtoBtoC分野を含む）
ステージ	Group A: Explorer(探索) & Validator(検証) Group B: Scaler(成長) & Connector(特化)
分野	<ul style="list-style-type: none">エンターテインメント（デジタルメディア・ゲームなど）食品を中心としたコンシューマープロダクトスポーツテック<ul style="list-style-type: none">ヘルスケアトラベルテック<ul style="list-style-type: none">Ed Tech、HR Tech など
留意事項	<ul style="list-style-type: none">海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラスもしくは海外事業責任者の方）がプログラムを通じて参加が可能なこと現地滞在が可能なこと

渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



03 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります。
※全日程、使用言語は英語となります。
※日付は全て日本時間となります。

1 オンラインプログラム



メンタリング & 各種セッション
8月18日～9月11日

個別メンタリング

各社の事業課題や目標を整理し、現地プログラムで最大限の成果を得るための準備をサポート。

各種セッション

米国市場やロサンゼルススタートアップエコシステムへの理解を深めるとともに、海外市場での事業成長に向けた実践的な知識やスキルを習得。

2 現地滞在プログラム (カリフォルニア州ロサンゼルス)



メンタリング・セッション・ネットワーキング
10月5日～10月16日
※最大10月23日まで延長可

ロサンゼルスに滞在しながら、個別メンタリング、投資家・事業会社との面談、ネットワーキングイベント等に参加。

各社が設定した目標の達成に向けて、顧客開拓や事業提携、資金調達などの活動に取り組むことができる、自由度の高い実践型プログラム。
※滞在期間は2週間または3週間より選択可。

3 関連イベントでのネットワーキング



LA Tech Week
10月12日～10月18日

LA Tech Weekは、ロサンゼルス全域で数百のイベントが開催され、スタートアップ、投資家、事業会社などが集まる米国西海岸最大級のスタートアップイベント。

現地エコシステムの最前線に触れることで、海外展開における可能性や次のアクションを具体的に検討するための機会を提供。

1 オンラインプログラム（渡航前準備プログラム）

現地プログラムでより多くの成果を得るため、渡航前にオンラインプログラムを実施。各社の目標や課題を整理するとともに、米国市場への理解を深め、現地での活動計画を具体化。

定員

Group A: Explorer(探索) & Validator(検証) : 5~8社程度

Group B Scaler(成長) & Connector(特化) : 4~5社程度

日程

2026年8月18日~9月11日（予定）（オンライン）

概要

- 個別メンタリング・各種セッションによる渡航前準備

- 米国市場やロサンゼルススタートアップエコシステムへの理解促進
- 海外展開に必要な市場参入戦略やビジネス慣習の習得
- 現地プログラムでの活動目標やアクションプランの具体化
- 英語ピッチや対外発信に向けたブラッシュアップ

2 現地滞在プログラム

ロサンゼルスに滞在しながら、メンタリングや各種面談、ネットワーキングイベント等に参加します。各社が設定した目標の達成に向けて、実践的な活動に取り組むことができるプログラム設計。

定員

- Group A: Explorer(探索) & Validator(検証)** : 5～8社程度
- Group B Scaler(成長) & Connector(特化)** : 4～5社程度

※オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

日程

10月5日～10月16日
 ※最大10月23日まで延長可

概要

各社のニーズにあわせたグループ別支援を提供

Group A: Explorer(探索) & Validator(検証)

Plug and Playが提供するグローバルネットワークを活用し、米国市場における事業仮説の検証や市場適応に向けた支援を提供。

- 個別メンタリングによる課題整理と仮説検証
- 現地消費者や事業会社との接点創出
- ロサンゼルスのスタートアップエコシステムへの理解促進
- グローバルネットワークを活用した交流機会の提供

※3週間コースをご選択された場合、3週間目はより積極的に個別のアポイントメント・商談を進めていただけるよう、自由度の高いスケジュールとなっております。（プログラムでは個別1on1を中心とした伴走支援を提供を予定。）

2 現地滞在プログラム

概要

Group B Scaler(成長) & Connector(特化)

LaunchStarzが提供するロサンゼルスネットワークを活用し、米国市場での事業拡大やパートナーシップ構築に向けた実践的な支援を提供。

- 個別メンタリングによる成長戦略や海外展開計画の高度化
- 事業会社や投資家との面談機会の創出
- 顧客開拓や事業提携に向けたネットワーク構築
- 海外展開に向けた実践的なアクションの推進を伴走支援

※3週間コースをご選択された場合、3週間目はより積極的に個別のAppointment・商談を進めていただけるよう、自由度の高いスケジュールとなっております。（プログラムでは個別1on1を中心とした伴走支援を提供を予定。）

【GroupA&B 共通】 LA Tech Week

LA Tech Weekへの参加を通じたエコシステム体験の機会を提供。

- ロサンゼルス全域で開催されるスタートアップイベントへの参加
- 投資家、起業家、事業会社など多様なプレイヤーとの交流
- 現地の最新トレンドやビジネス動向への理解促進
- 海外展開における可能性や次のアクションを検討する機会の提供



LA Tech Weekの様子

Group A: Explorer(探索) & Validator(検証)

PLUGANDPLAY

Group B Scaler(成長) & Connector(特化)



LAUNCHSTARZ
LAUNCHPAD FOR FOUNDERS

Plug & Play

URL : <https://www.plugandplaytechcenter.com/>

スタートアップ、企業、ベンチャーキャピタル、大学、政府機関をつなぐ、イノベーション・プラットフォームのリーディングカンパニー。シリコンバレーに本社を置き、世界5大陸の60以上の拠点で事業を展開し、Dropbox、Guardant Health、Honey、Lending Club、N26、PayPal、Rappiなど数百の成功企業に投資。

- 世界60以上の拠点を展開
- 100,000社以上のスタートアップネットワーク
- 2,000人以上のメンター・専門家ネットワーク
- 多数のグローバル企業・投資家との連携実績

LaunchStarz Inc.

URL : <https://www.launchstarz.com/>

日米双方で起業経験のある専門家として、LAに本社を構え、各社のニーズ・フェーズに応じ、オンライン・対面にてハンズオンのサポートを提供。各社のプログラムにおけるゴール設定や優先順位付を整理し、米国展開に向けた具体的な手順・スキルセットや米国式のPitch構成、ノウハウに関しアドバイスを行う。

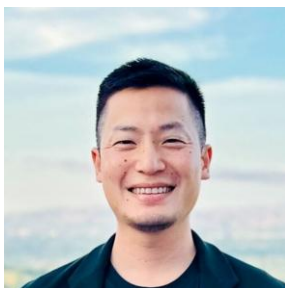
- 440社以上のスタートアップ支援実績
- ロサンゼルスを中心とした事業会社・投資家ネットワーク
- 日本企業の米国進出支援に特化した実践的なサポート

03 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介



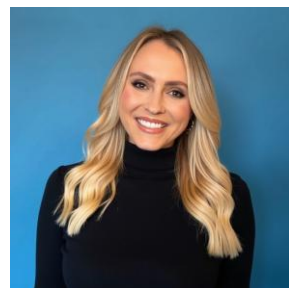
Group A: Explorer(探索) & Validator(検証)

PLUGANDPLAY | プログラム運営メンバー



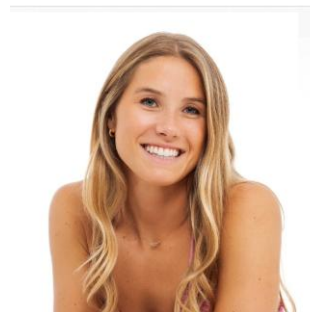
[Shumpei Kobayashi](#)

Vice President



[Kristen Rodgers](#)

Director of Brand, Retail, Media,
Ad & Sports



[Emma Church](#)

Program Manager



[Patton Janssen](#)

Ventures Analyst

主なメンター



[Elijah Kim](#)

CCO of ALAi Tech inc



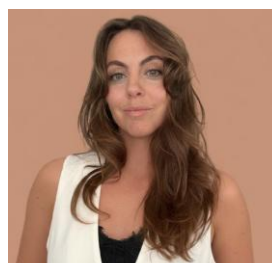
[Aria Cyrus Safar](#)

Strategic + Impact
Investor



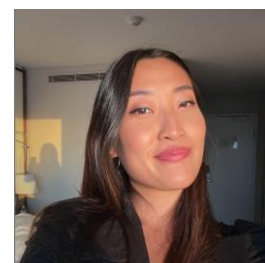
[Daniel Faierman](#)

Partner at Habitat
Partners, VC



[Billie Quinlan](#)

Founder & CEO of
Ferly



[Gina Oh](#)

Product, Strategy, &
Innovation



[Scott Hindell](#)

Business Model Editor



[Alessandro
Marianantoni](#)

Founder of M Studio, a
Venture Studio



[Syuzi Pakhchyan](#)

Agentic Commerce &
Innovation at Target

03 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介



Group B Scaler(成長) & Connector(特化)



LAUNCHSTARZ
LAUNCHPAD FOR FOUNDERS

| プログラム運営メンバー



Satoshi Miyagawa

LaunchStarz Co-Founder &
Co-CEO



Kenny Lum

LaunchStarz Co-Founder &
Co-CEO

主なメンター



Paul Yeh

Founder & Managing
Director Conductive
Ventures



Takenori
Sanami

CFO at Icon Ventures



Satoshi Sugie

Co-Founder & CEO of
WHILL



Andrew
Runnette

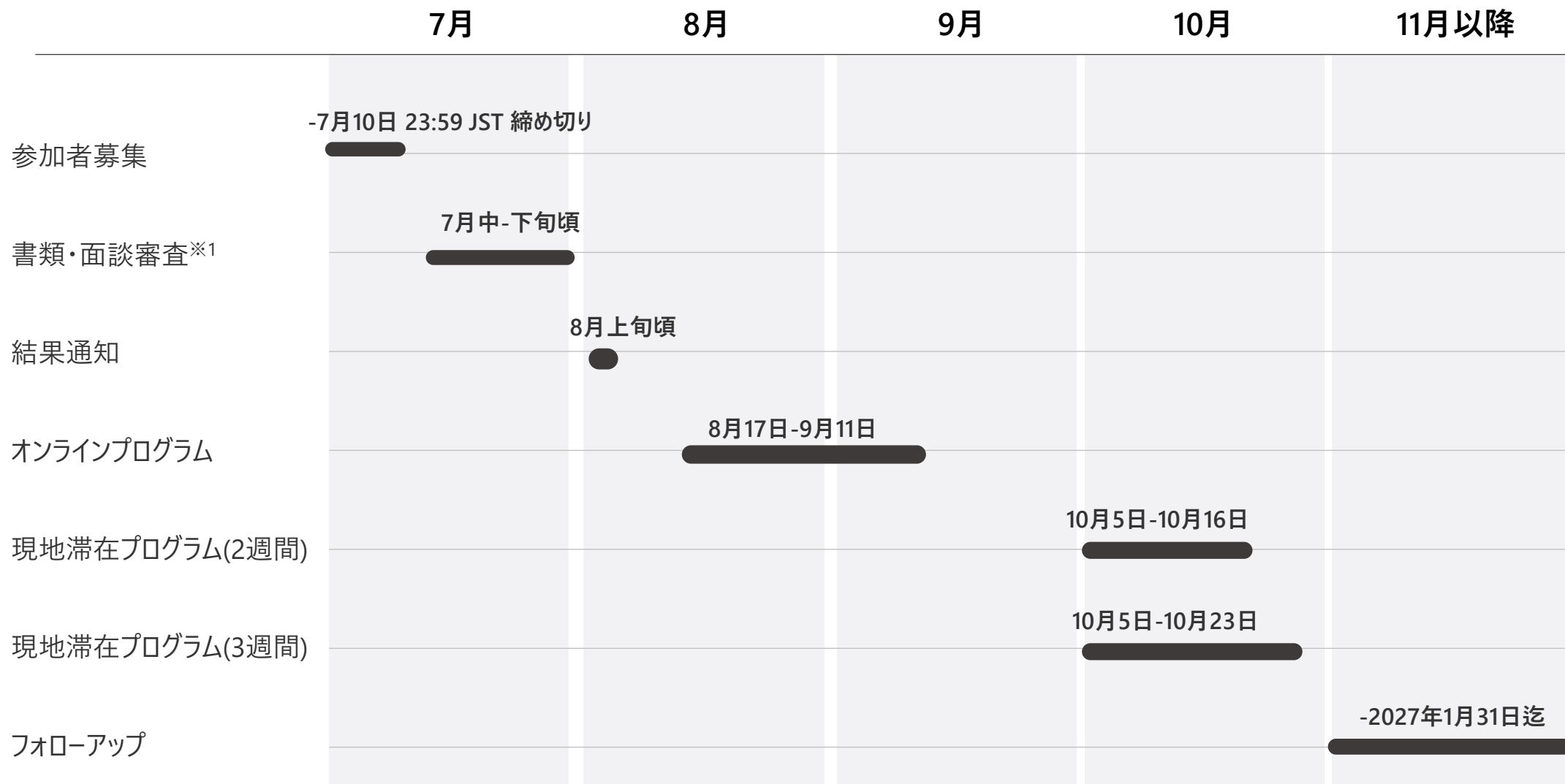
COO, FlexSpace
Operators Founder



Sarah Kim

Founder, S'HAMPAGNE

04 SCHEDULE | スケジュール



※1 必要に応じて面談を実施します。面談日程等は後日連絡します

定員

- Cohort #1 (Early Stage) : 5~8社程度
- Cohort #2 (Middle-Later Stage) : 4~5社程度

※オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

※プログラム参加：1社につき2名まで

主な対象

対象企業	BtoCビジネスを展開する日系スタートアップ（BtoBtoC分野を含む）
ステージ	<div style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">Group A: Explorer(探索) & Validator(検証)</div> <div style="background-color: blue; color: white; padding: 2px;">Group B Scaler(成長) & Connector(特化)</div>
分野	<ul style="list-style-type: none"> • エンターテインメント（デジタルメディア・ゲームなど） • 食品を中心としたコンシューマープロダクト • スポーツテック <ul style="list-style-type: none"> • ヘルスケア • トラベルテック <ul style="list-style-type: none"> • Ed Tech、HR Tech など
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> • 海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラスもしくは海外事業責任者の方）がプログラムを通じて参加が可能なこと • 現地滞在が可能なこと

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方
日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
- 英語の提案資料/商談可能な英語力を有すること
- 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方
- 過去のプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。また、今後必ず協力いただけること。

※本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

06 COST-BEARING | 費用負担



参加者による費用負担

- 国内移動費
- 米国渡航費（航空券）
- プログラム参加に係る宿泊費
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

※ご希望に応じて、渡航のために必要となる手配を担当する現地旅行代理店（日本語対応可）の紹介をさせていただきます。

JETROによる費用負担（現物支給）

- オンライン/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料
- ※ 上記は全てJETROにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。



※1 面談審査（オンライン）の日程は、必要に応じて、応募者へ後日連絡します。

※2 オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

選考基準

- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること
- メンターならびにジェットロがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 技術主導であり、製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること

Group A: Explorer(探索) & Validator(検証)

応募フォーム

2026年7月10日(金) 23:59 (JST) 締切

Group B Scaler(成長) & Connector(特化)

応募フォーム

2026年7月10日(金) 23:59 (JST) 締切

■ご応募に注意関する注意事項

- **応募フォームは全て『英語』でご記入ください。**
- 締切後のご応募、ピッチ内容の修正・差し替えは、理由の如何を問わず受け付けいたしません
- 締切直前はアクセス集中により応募できない場合がありますので、余裕をもってご応募ください
- ご応募時にご提出いただいた内容を踏まえ、場合によってはグループの変更をご提案させていただく場合がございます。

■応募フローについて

- **応募フォーム内にて、ピッチデック・ピッチビデオ（英語）の提出が必要です**（形式・方法等は次ページ以降参照）
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 書類審査とあわせて面談審査（オンライン）も実施いたします
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーが必要となるため、お手元にご用意ください。詳細は採択者に別途ご案内いたします

英語ピッチデッキ資料作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ 英語ピッチデッキ資料に記載する内容

以下の項目を必ず含めてください。

1. 解決したい課題 — 取り組もうとしている問題点
2. 提供するソリューション — 製品・サービス等
3. トラクションと収益（ある場合）
4. お申込者の経歴 — チームでの役割、職務経歴等
5. プログラム参加中に達成したいこと — 目標を3つ程度記載

■ 英語ピッチデッキ資料提出の留意点

- 左欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、最大15ページで作成ください
- **Google DriveやCanvaのURLに変換のうえ、申し込みフォームにてご提出ください（※アクセス権の付与をお願いいたします）**
 - ※資料は**英語**でご作成ください
 - ※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

英語プレゼンテーションビデオ作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ プレゼンテーションビデオ作成の留意点

- Youtubeなどの動画閲覧サイト、
Google driveなどのデータ格納サイトにてURLに変換の上
申し込みフォームにてご提出ください。

※URLは視聴権限が付与されていることをご確認下さい。
- **2026年7月10日 23:59 (JST) まで**にご提出ください。
- スマートフォンで撮影した動画でも問題ありませんが、音声は明瞭であることをご確認ください。
- AI生成動画は審査の対象外となります。

■ プレゼンテーションビデオ内容

- 動画は **3分以内** で作成することを強く推奨します。
- 使用言語は**英語**にてお願いいたします。
- あなた自身、会社、そして現在の状況について、エレベーターピッチのように簡潔に説明してください。
- 応募者が2名いる場合には、必ず2名ともがビデオ内で発言してください。

企業ロゴ・英語ピッチデッキの提出方法・プロセス

Step 1

当プログラムへの 参加登録

16Pの応募フォームにて必要事項をご記入ください

Step 2

・企業ロゴ ・英語ピッチデッキ ・ピッチビデオ の提出

企業ロゴおよび作成した英語資料は、GoogleフォームやCanvaなどの**権限が付与された閲覧可能なURL**に変換後、**16Pの応募フォーム内**にてご提出ください。

■URL発行が難しい場合

- ※ URLでの提出が難しい方は、j-starx@jetro.go.jp宛にメールにてご提出ください
- ※ メールのはじめの件名は「コース名_企業名_名前」とし、本文にプログラム名、企業名、氏名を記載の上ご提出ください
(名前の部分にはご自身の名前をご記載ください)

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社1名までとなります（自社負担での同行については問題ありません） <
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびJETRO職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
3. 本プログラムの選考通過後は、JETRO事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
4. JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※P. 3参照

免責事項

J-StarX 利用規約・免責事項をよくお読みの上、応募をお願いします

キャンセル規定

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません

宿泊費についてキャンセル料、もしくは変更料がJETROに発生する場合は自社にて負担いただきます

キャンセル料発生日：正確な期限は後日参加者にアナウンスします

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 J-StarX Beyond JAPAN: BtoC × Los Angeles

実施機関 ジェトロ イノベーション部 / スタートアップ課
ロサンゼルス事務所

担当者 本部：町井・西山
ロサンゼルス事務所：滝澤・ジョン

お問い合わせ [問い合わせフォームリンク](#)

